

きたきゅう法人インターネットバンキング

Internet Banking

スタートガイド 管理者用マニュアル

■最初に本書をご覧ください

スタートガイド管理者用マニュアル

電子証明書の取得やパスワードの変更等、利用開始までの手続きをご説明しています。



利用開始

きたきゅう法人インターネットバンキング 操作マニュアル

きたきゅう法人インターネットバンキングの基本的な操作方法をご説明しています。

(本書の説明の中では「操作マニュアル」と表示します。)



基本機能

きたきゅう法人インターネットバンキング データ伝送サービスマニュアル

「総合振入」・「給与賞与振入」・「地方税納入」の各サービスの操作方法をご説明しています。



追加機能



はじめに

このたびは、法人インターネットバンキングサービスのご利用をお申し込みいただき、まことにありがとうございます。

この「法人インターネットバンキングサービススタートガイド管理者用マニュアル」は、お客様を代表されるご利用者(利用申込書で「サービス管理責任者」として氏名をお届けいただいた方)に

- ・本サービスのご利用までの手続きをご案内すること
 - ・ご自身以外に新たな利用者を追加する際の手続きをご案内すること
 - ・本サービスにおける「サービス管理責任者」の役割についてご理解いただくこと
- を目的としています。

本書の構成

本書は次のような構成になっています。

1.初めて本サービスを使用するには

本サービス利用にあたって必要な電子証明書の取得方法と、初期設定について説明しています。

2.複数の場所、複数の利用者と使用するには

本サービスの利用者を追加登録する方法と、追加される利用者の権限について説明しています。

3.サービス管理責任者の管理業務について

「サービス管理責任者」の方に行っていただく管理業務について説明しています。

目次

第1章 初めて本サービスを使用するには

I.サービスご利用開始までの流れ	6
II.事前準備	
①必要な書類を手元に準備する	8
②パソコンの動作環境を確認する	9
③Adobe Readerの設定を行う	11
III.電子証明書を取得(インポート)する	
①電子証明書取得に必要な情報	13
②証明書インポートツールのダウンロード	14
③証明書インポートツールの起動	17
④インポートされた証明書の確認	19
⑤トラブルシューティング	22
IV.利用開始のための各種設定を行う	
①法人インターネットバンキングサービスにログインする	26
②ログインパスワードを変更する	29
③取引実行パスワードを変更する	30
④振込上限金額とメールアドレスを登録する	32
⑤料金払込サービスの権限設定を行う	36

第2章 複数の場所、複数の利用者で使用するには

I.おひとりで複数の場所(会社・自宅)で使用するには	40
II.複数の利用者を登録するには	42
III.利用権限と権限分担	44

第3章 サービス管理責任者の管理業務について

I.管理業務の種類	48
II.パスワードロック、パスワード紛失への対応	50
サービス利用時間	51

きたきゅう法人インターネットバンキング

Internet Banking

第1章

初めて本サービスを使用するには

第1章 初めて本サービスを使用するには

I. サービスご利用開始までの流れ

本サービスお申し込みの際にお届けいただいた「サービス管理責任者」の方が、本サービスをご利用いただくまでの手順は次のとおりです。

手順 1 事前準備 (👉 8ページ~)

きたきゅう法人インターネットバンキングサービスをご利用いただくために必要な書類、パソコンの動作環境を確認していただきます。



手順 2 電子証明書を取得(インポート)する (👉 13ページ~)

きたきゅう法人インターネットバンキングサービスでのお取引に利用するパソコンで、証明書インポートツール、ご自身の電子証明書を取得していただきます。

手順
3

利用開始のための各種設定を行う (👉 26ページ~)

きたきゅう法人インターネットバンキングサービスにログインして、「初回ログインパスワード」の変更、「初回取引実行パスワード」の変更を行っていただきます。

*「サービス管理責任者」の方以外に、きたきゅう法人インターネットバンキングサービスの利用者を追加する場合には、上記手続きをすべて完了した後に、引き続き「2.複数の場所、複数の利用者で使用するには」(40ページ)へおすすみください。

第1章 初めて本サービスを使用するには

Ⅱ. 事前準備

サービス利用開始手続きに必要な書類、きたきゅう法人インターネットバンキングでご利用いただけるパソコンの環境について説明します。

① 必要な書類を手元に用意する

次の書類をお手元にご用意ください。

・利用申込書(お客様控)

お申し込みの際に、お客様にお届け出いただいた「利用者ID」「初回ログインパスワード」「初回取引実行パスワード」が記載されています。

*変更手続きによりサービス管理責任者となられた方は「変更・解約依頼書(お客様控)」をご用意ください。

・ご利用開始のお知らせ

「契約者番号」「証明書取得用パスワード」が記載されています。

利用申込書(お客様控)

ご利用開始のお知らせ

② パソコンの動作環境を確認する

最新の動作環境については、きたきゅう法人インターネットバンキングのホームページ
(<https://www.kitakyushubank.co.jp/corporate/i-banking/>)でご案内しております。
必ずホームページでご確認ください。

第1章 初めて本サービスを使用するには

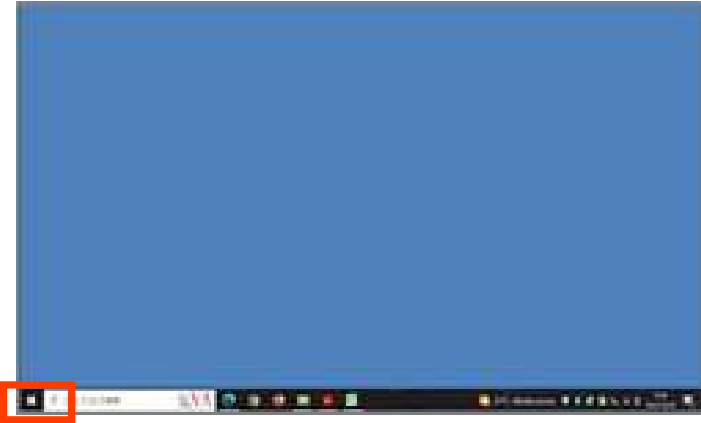
第1章

第2章

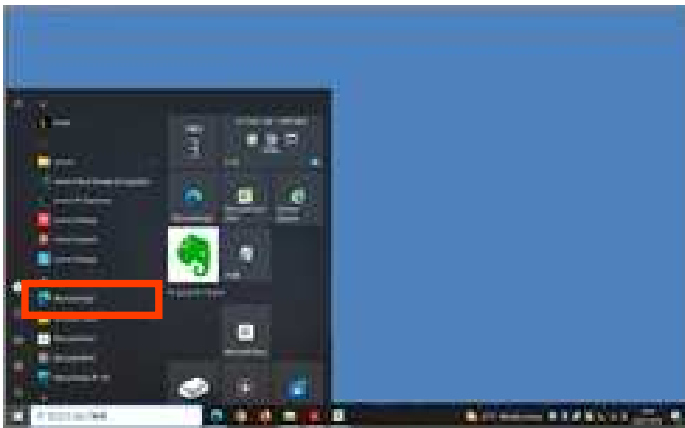
第3章

③ Adobe Readerの設定を行う

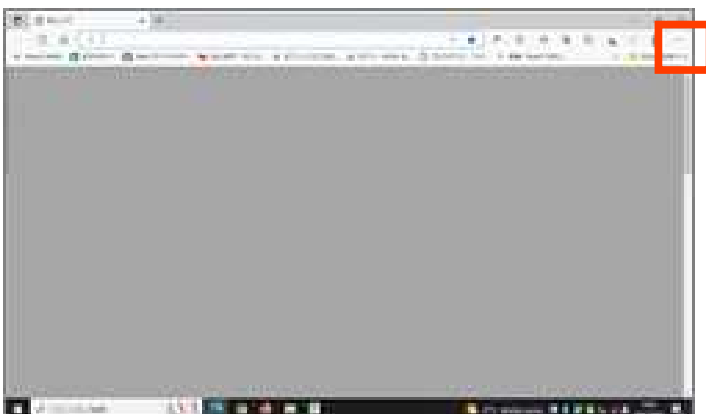
1. 「スタート」 ボタンをクリックします



2. 「Microsoft Edge」 をクリックします



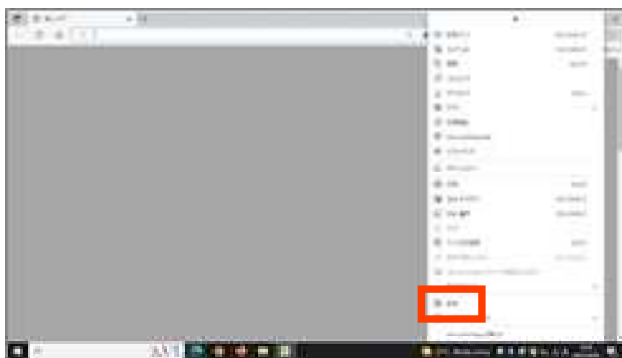
3. 右上の「・・・」をクリックします



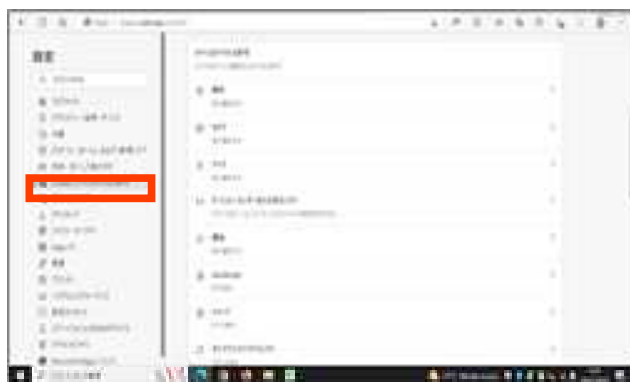
第1章 初めて本サービスを使用するには

第1章

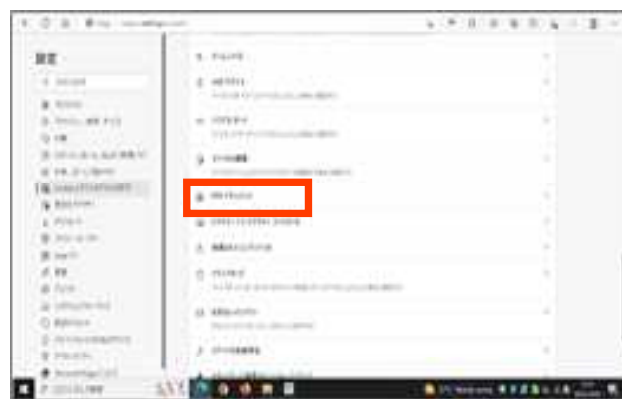
4. 「設定」をクリックします



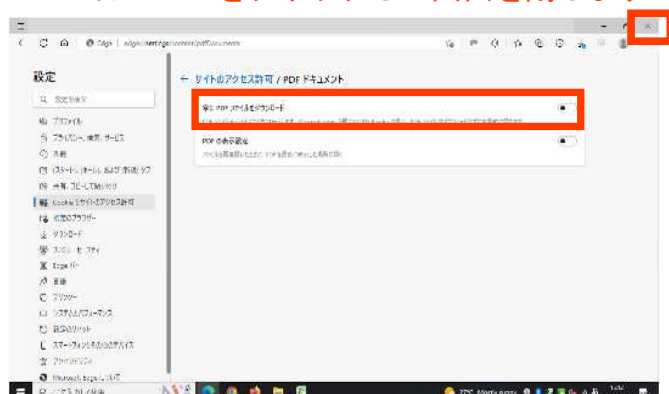
5. 「Cookieとサイトのアクセス許可」をクリックします



6. 下にスクロールし、「PDFドキュメント」をクリックします



7. 「常にPDFファイルをダウンロード」を無効にし、 右上の×をクリックして画面を閉じます



第2章

第3章

Ⅲ.電子証明書を取得(インポート)する

①電子証明書取得に必要な情報の準備

きたきゅう法人インターネットバンキングでは電子証明書を利用して本人確認を行っていますので、ご利用になるパソコンごとに電子証明書を取得していただく必要があります。

証明書取得の手順の概略は次のとおりです。

- ① 証明書の取得に必要な情報の準備
- ② 証明書のインポートツールのダウンロード
- ③ 証明書インポートツールの起動
- ④ インポートされた証明書の確認
- ⑤ トラブルシューティング(正常に終了しなかった場合は、P22をご覧ください。)

①電子証明書の取得に必要な情報

電子証明書の取得には、お客様ご自身が利用するパソコンの他に、以下の情報が必要です。

ご利用開始のお知らせおよび法人インターネットバンキング利用申込書に記載していますので、お手元にご準備ください。

- Ⓐ 契約者番号
- Ⓑ 利用者ID
- Ⓒ 証明書取得用パスワード

利用申込書(お客様控)

ご利用開始のお知らせ

第1章 初めて本サービスを使用するには

② 証明書インポートツールのダウンロード

次のURLにWebブラウザでアクセスし、証明書インポートツールをダウンロードして下さい。

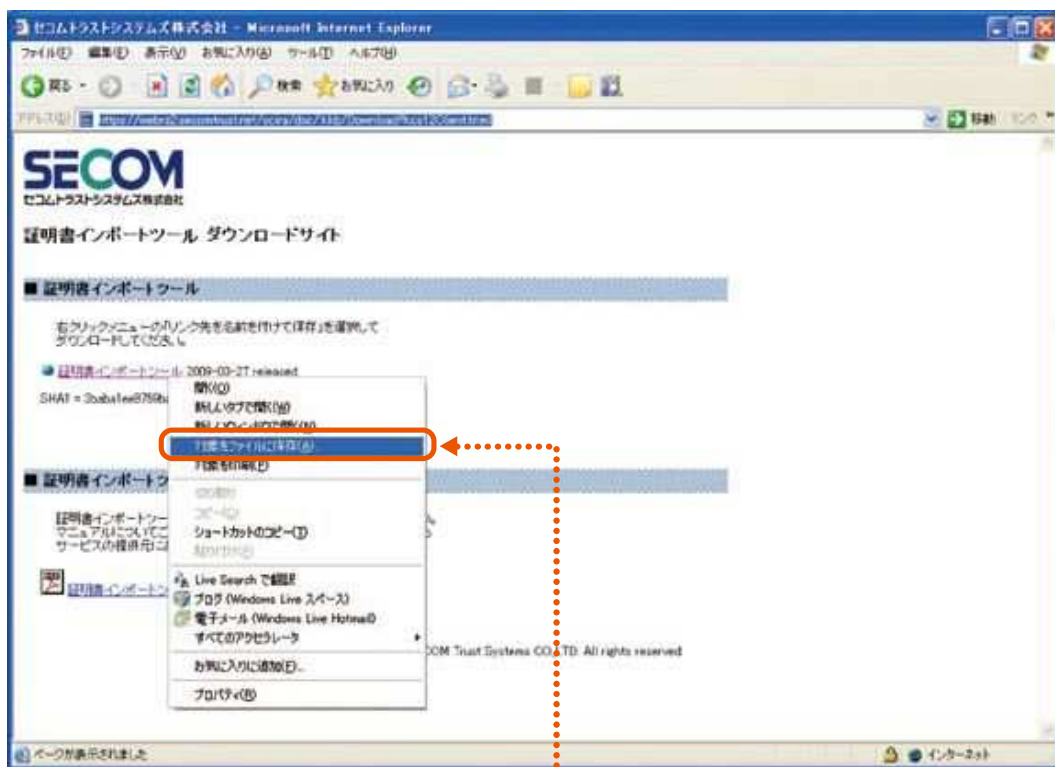
1. 証明書インポートツールのダウンロードサイトへのアクセス。

<https://webra2.secomtrust.net/scira/doc/kkb/index.html>

当行のホームページから、「法人のお客さま」→「IT (Information Technology)」→「ネットで入出金手続きをしたい (きたきゅう法人インターネットバンキング)」→「電子証明書」→「電子証明書取得 (証明書インポートツールのダウンロードサイト) のリンク」からでも、アクセスすることができます。

2. 以下の画面が表示されたら、「証明書インポートツール」を右クリックして出てくるメニューの「対象をファイルに保存」を選択してダウンロードしてください。

ダウンロードサイトの画面



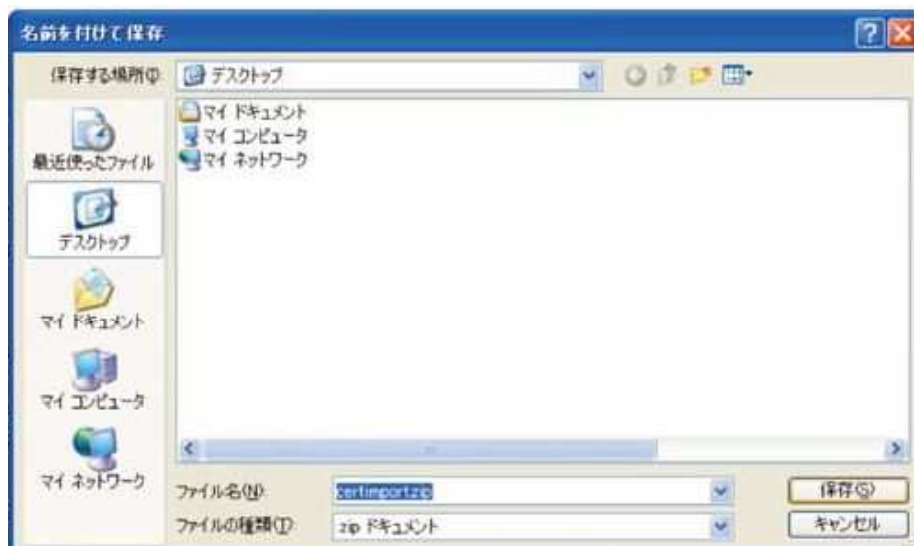
右クリックして
「対象をファイルに保存」
を選択

3. 以下のメッセージが表示されたら、ファイル名、ファイルの種類、発信元を以下の画面例で確認のうえ「保存(S)」を選択してください。

ダウンロードサイトで証明書インポートツールを左クリックした場合、以下の画面が表示されます。



4. 保存先を選択の画面が表示されるので、任意の場所を指定してください。(このマニュアルでは、デスクトップを指定して進めます)



5. デスクトップ上に保存したアイコン(例)



第1章 初めて本サービスを使用するには

②証明書インポートツールのダウンロード

6. ダウンロードファイルの解凍

前記5.のアイコンをダブルクリックし、解凍すると、「certimport」という、フォルダが作成され、以下のとおり「インポートツール」が表示されます。



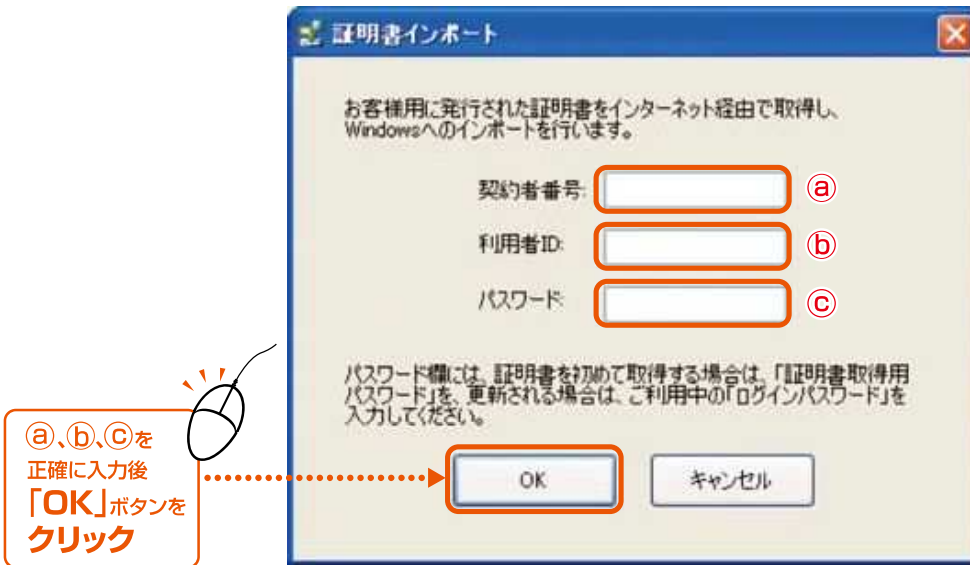
7. インポートツール「certimport.exe」をダブルクリックし、起動します。

「certimport.exe」をダブルクリック



③ 証明書インポートツールの起動

1. 証明書インポートツールを起動すると、次の画面が表示されます。



上記画面に『きたきゅう法人インターネットバンキングサービス』（13ページを参照ください）でご利用の
 ① 契約者番号、② 利用者ID、③ 証明書取得用パスワード を入力し、OK ボタンをクリックしてください。

2. 処理中を表す画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。

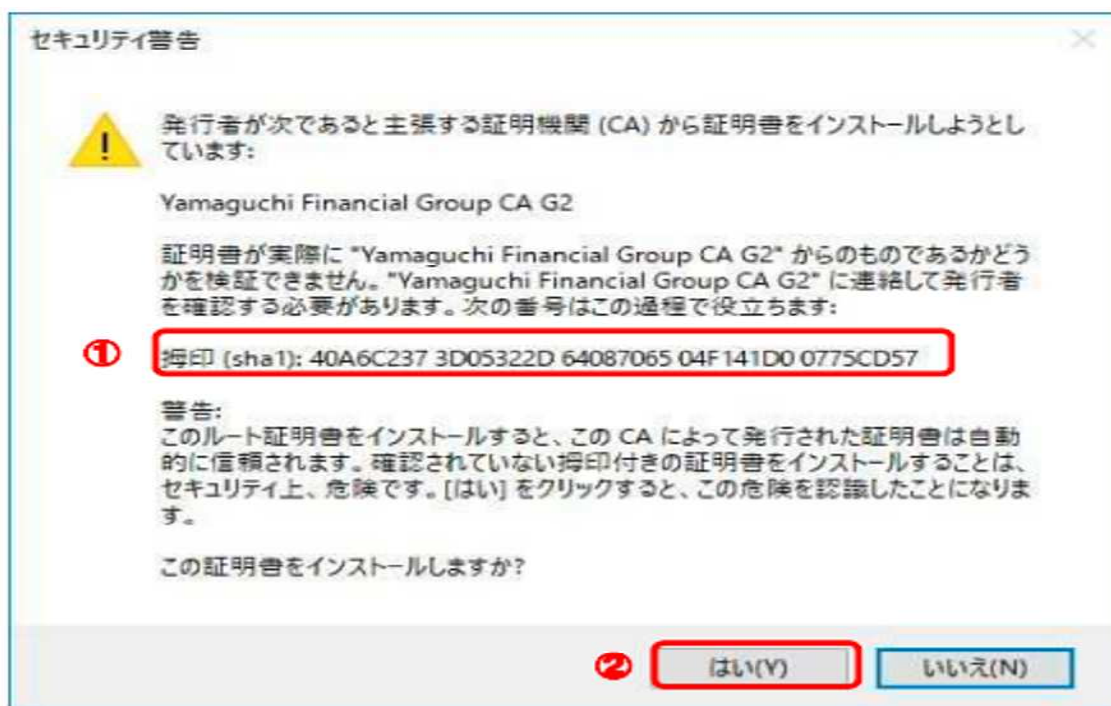


第1章 初めて本サービスを使用するには

③ 証明書インポートツールの起動

3.

証明書 (CA) から証明書インストールを促されます。
① 拇印 (sha1) に記載された情報が以下の英数字の羅列であることを確認してください。
拇印 (sha1) : 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57
確認後、② はい (Y) ボタンをクリックしてください。



*すでに証明機関 (CA) がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

4.

処理が正常に完了すると、次のダイアログが表示されます。
① **OK** ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



以上で証明書のインポートは完了しました。

ご注意

ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、本紙22ページ「⑤トラブルシューティング」をご参照いただき、発生したエラーごとの対応を行ってください。

④インポートされた証明書の確認

- (1) 証明書インポートツール ダウンロードサイトから、『証明書確認ページ』のリンクをクリックしてください。

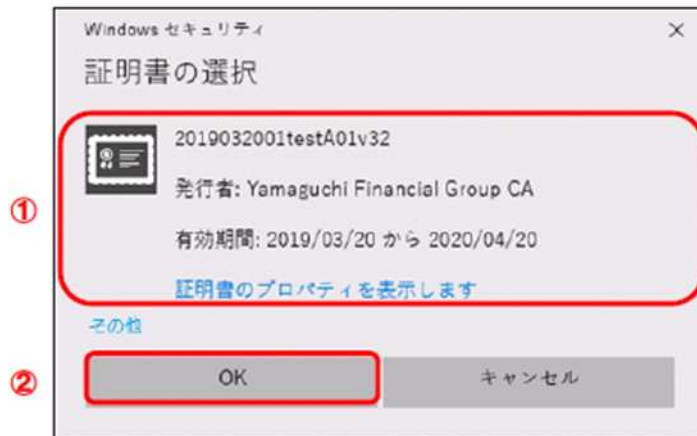


◆ 証明書確認ページ

<https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/>

- (2) 証明書の要求が行われますので①ダウンロードした証明書を**選択し**、②**OK** ボタンをクリックしてください。

※お客様の環境により、以下のダイアログが表示されず、以下の手続き (3) の画面が表示されることがありますが、確認作業には影響はございません。



- (3) 証明書が問題なく取得されていれば、以下の画面が表示されます。



以上で、証明書発行は完了しました。

証明書確認ページが表示できていれば、証明書をご利用いただける状態になっています。

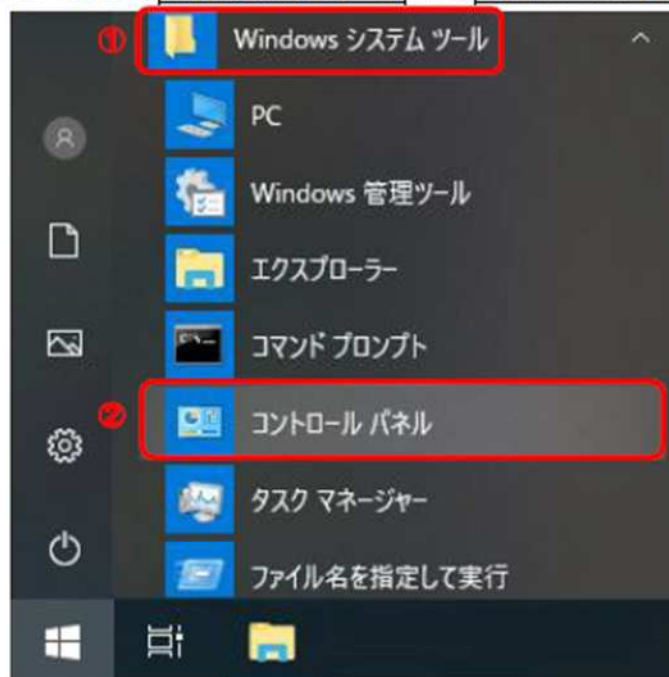
次頁【インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)】の操作は、ブラウザの設定画面から、取得した証明書を確認するための手順です。

取得した証明書の状態を確認したいときは、以降の操作を行ってください。

第1章 初めて本サービスを使用するには

【インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)】

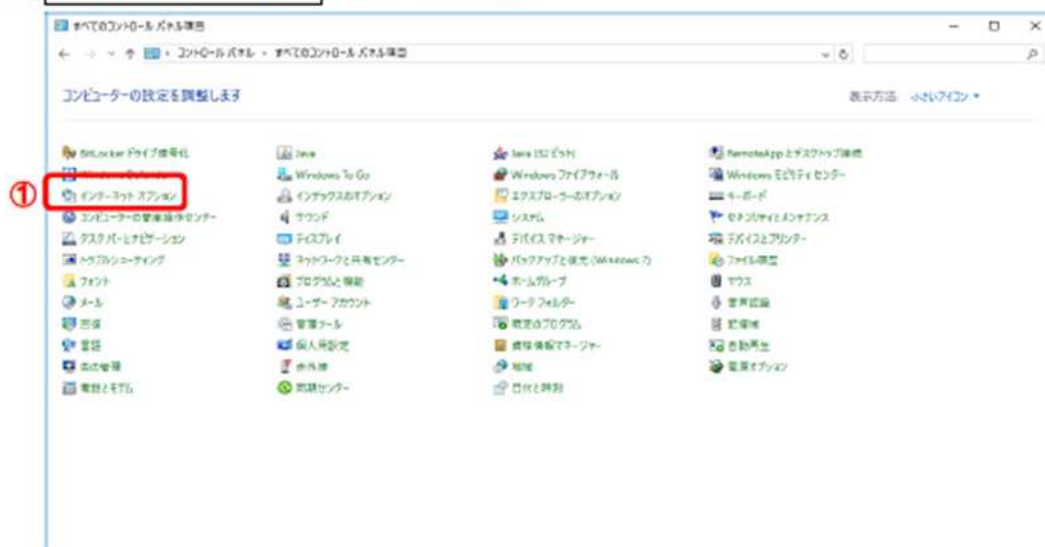
(1) ウィンドウズのメニューから、① Windows システムツールの、② コントロールパネルを選択してください。



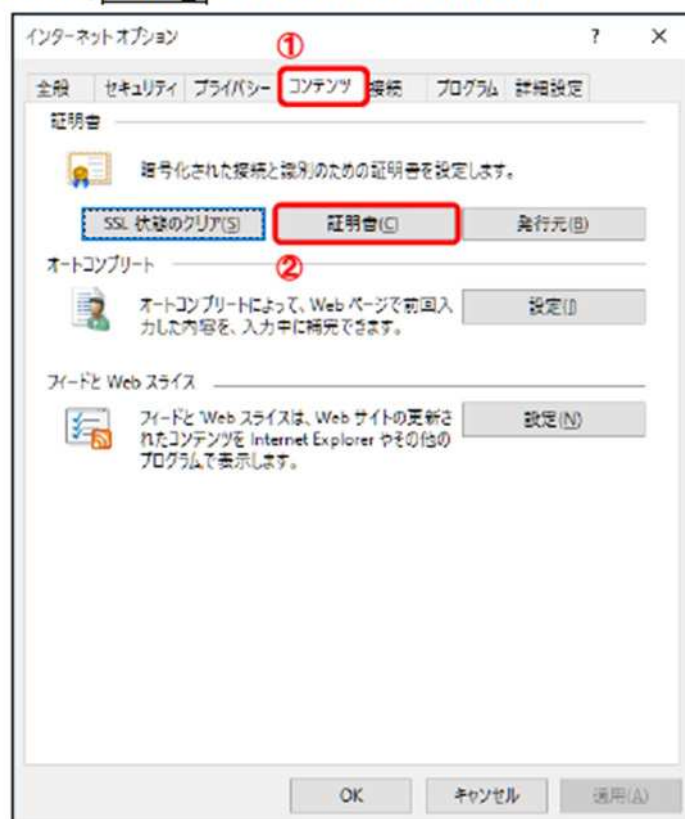
(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、① 小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。



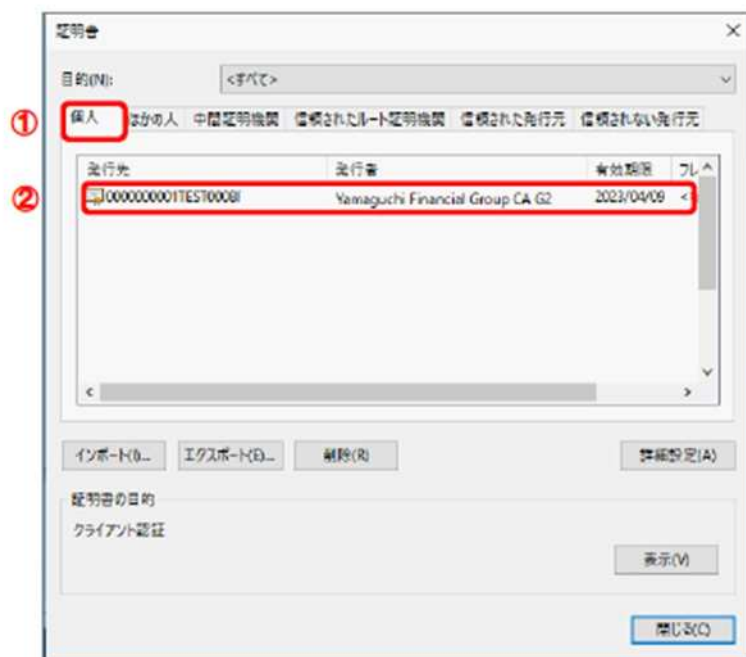
- (3) ① **インターネットオプション** を選択してください。



- (4) ① **コンテンツ** タブより、② **証明書 (C)** ボタンをクリックしてください。



- (5) ①個人タブより、②インストールされた証明書をクリックしてください。



- (6) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを確認してください。

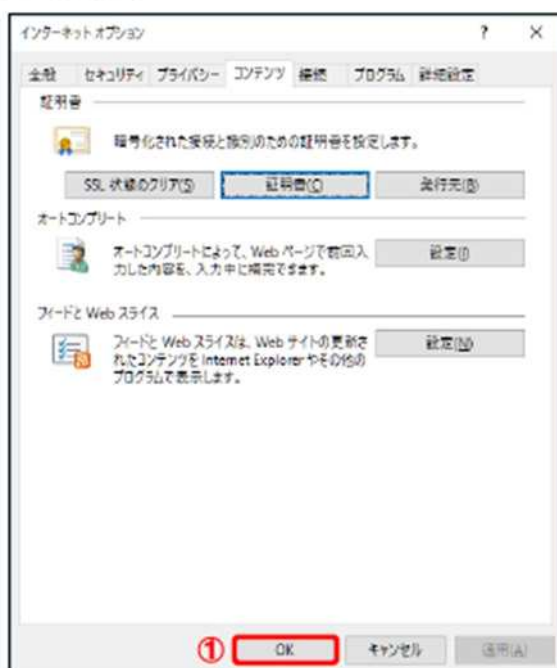


初めて本サービスを使用するには

- (7) ①「**証明書のパス**」タブより、赤枠で囲まれている**証明書の状態(S)**が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、②**OK**ボタンをクリックしてください。



- (8) ①**OK**ボタンをクリックしてください。



以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

第1章 初めて本サービスを使用するには

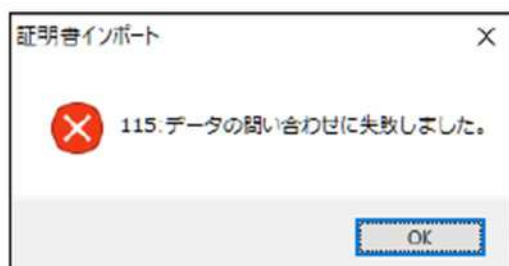
⑤トラブルシューティング

本章では、証明書インポートツールの実行中にエラーが発生した場合に、どのような対処を行えばよいかご説明します。
エラーの一覧は次のとおりです。

1. 『115:データの間合せに失敗しました。』
2. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』
3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』
4. 『305:証明書をインポートできませんでした。』
5. 『確認ページ』が表示されない。

1. 『115:データの間合せに失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、証明書を取得するためのインターネット接続に失敗したときに発生します。
証明書インポートツールは、次の URL に自動アクセスして証明書等を取得するため、下記接続先へのアクセス制限を行っている場合、上記エラーが発生します。

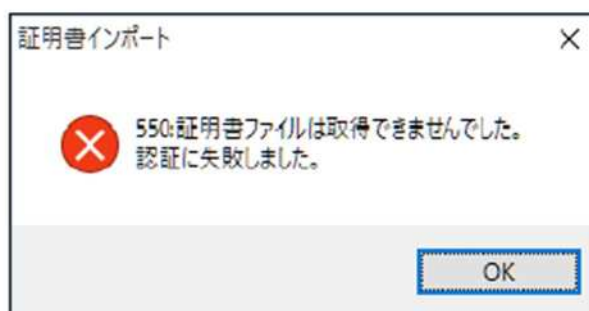
項番	接続先	IP アドレス	プロトコル
1	webra2.secomtrust.net	61.114.186.152	HTTPS
2	repo1.secomtrust.net	61.114.186.157	HTTP
3	repository.secomtrust.net	61.114.177.151	HTTP

◆ 対処

上記原因に記載された通信が正常に行えるように、ネットワークの設定を変更してください。

2. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、入力情報 (契約者番号・利用者 ID・パスワード) を間違えたとき、また、パスワードがロック中のとき、パスワードの有効期限が切れているときに発生します。

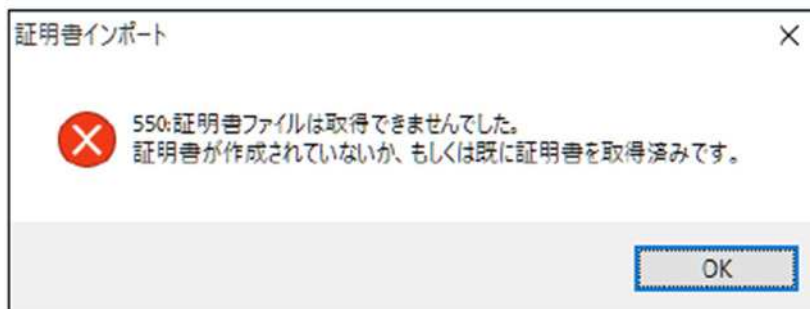
◆ 対処

再度、証明書インポートツールを実行して、正しい入力情報を入力してください。正しい入力情報を入力している場合でも連続してこのエラーが発生する場合は、パスワードがロック中か、パスワードの有効期限が切れている可能性があります。この場合は、証明書の再発行を行ってください。

第1章 初めて本サービスを使用するには

3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、既に証明書をインポート済みの状態で、再度、証明書インポートツールを実行したときに発生します。

◆ 対処

証明書のインポートが完了していないにもかかわらず上記エラーが発生する場合は、証明書の再発行を行ってください。

(証明書のインポートが完了しているか確認する手順は、P19「④ インポートされた証明書の確認」をご参照ください。)

4. 『305:証明書をインポートできませんでした。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、ご利用の端末の証明書格納先にアクセス権限が与えられていないときに発生します。

◆ 対処

証明書を保存するフォルダのアクセス権限を確認し、正しい権限を与えてください。

詳細の手順は次のとおりです。

- (1) 「C:\Users\{UserName}\AppData\Roaming\Microsoft\Crypto」フォルダを開いてください。*
- (2) 「RSA」フォルダを右クリックして、「プロパティ」を選択してください。
- (3) 「RSA のプロパティ」ダイアログが開きますので、「セキュリティ」タブを選択してください。
- (4) 「{UserName}のアクセス許可」欄の「フルコントロール」が「許可」になっていることを確認してください。「許可」になっていない場合は「許可」に変更し、「OK」ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

*アカウント権限の設定により、隠しフォルダになって見えない場合があります。

5. 『確認ページ』が表示されない。

◆ エラー内容

P19「④ インポートされた証明書の確認」を実施して、確認ページにアクセスすると、以下の画面が表示される。



◆ 原因

ブラウザのキャッシュに残ったデータが影響している可能性があります。

◆ 対処

以下の手順で SSL 状態をクリアし、すべてのブラウザを閉じて下さい。

その後、改めて確認ページへのアクセスをお試しください。

- (1) 【ツール】→【インターネットオプション】→【コンテンツ】→【SSL 状態のクリア】を実行する。
- (2) すべてのブラウザを閉じる。
- (3) 新しいブラウザを開き、確認ページへアクセスする。